



ひとひと
男と女がお互いに
人権を尊重し
共に語りあい
共に認めあい
共に支えあう

No. **9**
2017年
2月25日発行

ぱーとなー

発行 さばえ男女共同参画ネットワーク

ひとひと
女と男
輝くさばえフェスタ
12月4日 郷陽会館

「思いやり
次の世代へ
つなぐもの」



テーマ

「子は育ち、親も育つ！
みんなで支え合う子育ての輪」

講師 高野 優氏
育児漫画家・絵本作家
2015ベストマザー賞受賞

高野氏のお子さんの反抗期や成長に奮闘する様子を漫画を描きながらの心温まる講演でした。

子育ては苦労も多いが、それによって、親も一緒に成長すること、そして、講師の幼い頃の家での居場所のない過酷な状況下にあっても、地域の人の支えで成長できたことを話されました。

講演を終えて、子育てには周りの協力が必要だと思えました。地域で子育てしやすい環境を作っていくようにしましょう。



積み木とプラレールで子供も大人も夢中空間



新横江キッズダンス



座って・楽楽・笑顔体操



はびりゅうとシャッターチャンス



パフォーマーかつやのジャグリングショー



自然派ハンドクリーム作っちゃお！



ハーブ効果でココロとカラダのリラックス！



手作りマルシェブチマル SABA



三楽来(みらくる)コンサート



さばえ男女共同参画ネットワーク団体活動展示



であい汁

全国OCサミットin鯖江

2016年 9月3日(土)・4日(日)

会場 鯖江市嚮陽会館



女性パワーで地域を元気に！楽しく！

「OC」とは、OBACHAN(おばちゃん)の略。全国から、まちづくりで元気に輝く人たちが集い、情報交換を行うことで、埋もれたリーダーを発掘することを目的に、パネルディスカッションなどが行われました。

「鯖江の人は無理をしないが、やるときはしっかりと役割を果たしている」「団体の存続を考えるよりは、横のつながりをどうするかを考える」などの言葉が心に残りました。また、牧野市長は、「これからのまちづくりは『個人戦』より『団体戦』。鯖江市は、県内でも男女共同参画事業に男性の参画が多いことも特徴」とコメントされました。

男女共同参画を推進するネットワークとして、連携の重要性に気付いたサミットでした。

サミットスケジュール

9月3日(土)
 13:00 開会
 13:40 シンポジウム
 15:15 パネルディスカッション
 17:00 交流会

9月4日(日)
 オプショナルツアー
 ～ものづくり産地を支え輝く女性めぐり～



H29.9.2 開催の全国OCサミット in 鯖江の実行委員を募集します。【お問合せ】女性活力・人権推進室 Tel 53-2214

平成29年度 行事予定

- 「さばえ男女共同参画ネットワーク総会」
4月22日(土) 夢みらい館・さばえ
- 「ふくいきらめきフェスティバル2017」
6月11日(日) 福井県生活学習館
- 「全国OCサミットin鯖江」
9月2日(土) 嚮陽会館
- 「夢みらいまつり」
9月30日(土) 夢みらい館・さばえ
- 「女と男輝くさばえフェスタ2017」
12月3日(日) 嚮陽会館
- 「夢みらい館・さばえフェスタ」
2月25日(日) 夢みらい館・さばえ

さばえ男女共同参画ネットワーク視察研修 7月31日(日) 参加者44名

石川県能登方面への視察研修を行いました。

午前中は、羽咋市神子原(みこはら)地区の農産物直売所神子の里で、「ローマ法王に米を食べさせた男」として有名な元スパー公務員(羽咋市職員)高野誠鮮(たかのじょうせん)氏の話をお聞きしました。「成功の秘訣は、失敗を恐れず『成功するまでやり続ける』こと」、「性差を尊重し、お互いを思いやり、できることをして行くこと」などを、具体的に熱く語っていただきました。

午後は、能登金剛遊覧船で巖門を見物するなど、有意義で楽しい研修でした。



研修

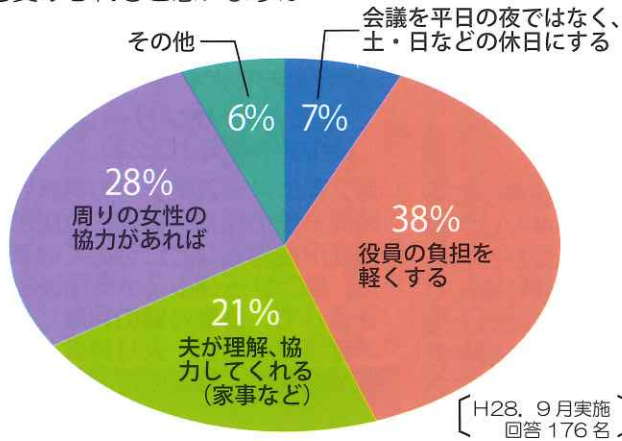
鯖江市男女共同参画地域推進委員 活動レポート

市から委嘱を受けた 25 名の委員が「地域における男女共同参画の推進」「男女共同参画による魅力あるまちづくり」をテーマに、男女がともに個性や能力を発揮できる社会の実現に向けた事業を企画・実施しています。

東部地区（新横江・中河・片上・北中山・河和田）

区長と女性グループに対するアンケート調査を実施

どんな条件なら女性も気兼ねなく役員などを引き受けられると思いますか



女性が地域（町内）の役を引き受けるためには、家族や周囲の理解、協力が必要なことなどがわかりました。

西部地区（鯖江・神明・立待・吉川・豊）

地域（町内）における男女共同参画の推進

～『さんか』から『さんかく』へ～ワールドカフェ de ホンネトークを開催 【11月12日（土）吉川公民館 参加者 32名】



「女性が積極的に地域や町内に関わるための工夫は？」などの課題について、6グループに分かれ話し合いました。「子どもに関する行事だと、町内が一体になって取り組める」「女性参画には男性の協力が不可欠」など活発な議論が交わされ、最後に参加者全員で意見を共有しました。

全域団体（市内全域で公的な活動をする8つの団体で構成）

男女共同参画による魅力あるまちづくり
市議会議員と高校生との懇談会を実施

7月に実施した高校生への「選挙に関するアンケート」をもとに、「女性議員を増やすためには」「若者が魅力を感じるまちづくりとは」について、議員 11 名、高校生 13 名を含む 73 名がグループで話し合いました。



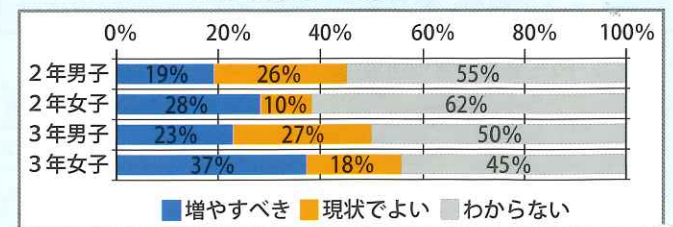
参加者の声

- ・大人が本当に鯖江のことが大好きだとわかった。（高校生）
- ・鯖江は改めて良いまちだと思った。（高校生）
- ・高校生の若い、いろいろな意見が聞けてよかった。（一般）
- ・まちづくりについて、様々な年代の人の意見を聞けてよかった。（一般）

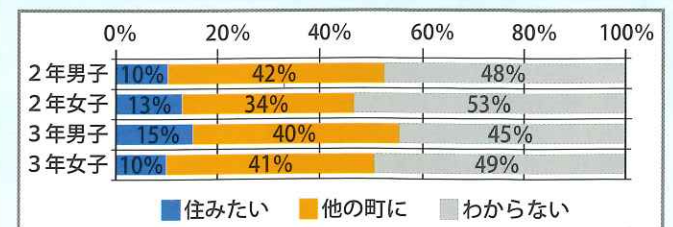
平成 28 年 7 月 11 日～8 月 5 日

鯖江高校、丹南高校、福井高専の 3 校の 2・3 年生
計 998 名を対象に選挙に関するアンケート調査を実施
〔市内 385 名〕
〔市外 613 名〕

女性議員の数について



将来も鯖江に住みたいですか？



・・・若狭女性ネットワークとの交流会・・・

7月13日（水）参加者 28 名



若狭女性ネットワークや若狭町議会・公民館の皆さまを迎え、交流会を行いました。

さばえ男女共同参画ネットワークの取り組みやそれぞれの事業内容、市民協働のまちづくりについて意見を交わしました。

限られた時間内での交流会でしたが、今後の活動に有意義な場となりました。今後更に、ネットワークの活発な活動を行っていきたいと思いました。



仕事と生活のグッドバランス!

鯖江市 ワーク・ライフ・バランス賞

3事業所に決定



左から、
株式会社 ケア・スマイル 満月代表取締役社長
株式会社 鯖江村田製作所 谷根取締役事業所長
株式会社 サンリーブ ファッションアイテム課
大島さんと本社営業課 増谷チーフ

鯖江市では平成26年度に「ワーク・ライフ・バランス賞」を設け、働きやすい職場環境の整備に努めている事業所や、仕事だけでなく家庭も地域活動も充実している個人を表彰しています。選考の結果、平成28年度は3事業所の受賞が決定し、12月4日に行われた女と男輝くさばえフェスタ2016で表彰式を行いました。

【受賞事業所】

株式会社 ケア・スマイル
(鯖江市神中町2丁目501-27)

小規模事業所ながら、育児・介護休業、短時間勤務制度を設け、取得しやすい環境を整えており、研修受講の補助などスキルアップのための体制が整備されています。また、社員提案により、認知症カフェを開設するなど地域に開かれた事業所としての取り組みも行っていきます。



株式会社 鯖江村田製作所
(鯖江市御幸町1丁目2-82)

「くるみん」、「子育てモデル企業」に認定されており、男女問わずキャリア教育研修を実施するなど、男女がともに活躍できる就業環境整備に取り組んでいます。職場環境、顧客満足度向上のため、女性が中心となった組織横断の取り組み「つなガール」などの活動も盛んです。



株式会社 サンリーブ
(鯖江市杉本町15-22)

週2回のノー残業デーの実施による長時間労働の削減、育児・介護のための勤務形態導入などに努めています。また、QCサークル(小集団改善)活動を通じて、労働時間の見直しや、社員の健康促進活動、人材育成などの就業環境整備に、職員の提案を積極的に取り入れています。



※ワーク・ライフ・バランスとは?

仕事と生活の調和。働きながら家族や地域生活などの私生活も充実させられるよう、職場や社会環境を整えることです。

平成28年度 男女共同参画ネットワーク名簿

役職名	団体名	代表者名
会長	鯖江市男女共同参画地域推進委員会	齋藤 啓子
副会長	夢みらい館・さばえ利用者連絡協議会	中宮 正信
	(特活)さばえNPOサポート	八田 登師男
	JAたんなん女性部	坂井 伸子
会計	鯖江市愛育会	水嶋 栄子
事務局	夢みらいWe	内藤 雅子

理事 ◎委員長 ○副委員長

広報委員会	鯖江市PTA連合会	◎ 服部 寿彦
	鯖江市連合女性会	○ 山内 道子
	鯖江市人権擁護委員会	堀江 一男
	退職公務員連盟鯖江支部	熊野 儀一
	鯖江市やんしき保存協会	坪内 利正
研修委員会	鯖江市男女共同参画地域推進委員会	菅原 誠
	ソフィアさばえ	◎ 奥田 範子
	鯖江地域ファミリーサービスクラブ	○ 中村 靖子
	鯖江市区長会連合会	小嶋 重治
	鯖江市くらしをよくする会	柳生 智恵子
	鯖江市農村主婦会議	上田 八重子
フェスタ委員会	鯖江市赤十字奉仕団	吉川 邦子
	福井県民生活協同組合	◎ 坂本 和也
	(認特)エコプラザさばえ	○ 友永 美千代
	鯖江市母子寡婦福祉連合会	菊野 琴枝
	鯖江市老人クラブ連合会	藤本 澄子
	鯖江市民生委員児童委員協議会連合会	米谷 孝子
鯖江市壮年グループ連絡協議会	山内 稔	

平成28年度 活動報告

月日	事業内容	開催場所
4月23日(土)	平成28年度さばえ男女共同参画ネットワーク総会	夢みらい館・さばえ
6月5日(日)	ふくいさばえフェスティバル2016	小浜市 働く婦人の家 他
7月13日(水)	若狭女性ネットワークとの交流会	夢みらい館・さばえ
7月31日(日)	視察研修 神子原農産物直売所「神子の里」	石川県方面
8月24日(水) ~9月6日(火)	市議会傍聴	鯖江市役所
10月10日(月)	朗読劇『鯖さん一家〜家族団らん風景〜』	神明公民館
10月30日(日)	朗読劇『鯖さん一家〜家族団らん風景〜』	鯖江公民館
11月6日(日)	朗読劇『鯖さん一家〜家族団らん風景〜』	新横江公民館
12月4日(日)	女と男輝くさばえフェスタ2016 演題:子は育ち、親も育つ!みんなで支え合う子育ての輪 講師:高野 優氏	嚮陽会館
2月11日(土)	新春のつどい	神明苑
2月25日(土)	情報紙「ばーとなーNo.9」発行	

あ と が き

本年度の「ばーとなー」いかがでしたか? 広報委員会で楽しく議論を行い、紙面構成を考えました。さばえ男女共同参画ネットワークでは、『性差による区別・すみ分けではなく、本人の自発性による共同参画社会』の構築を目指しております。この情報紙を通してその一端をお知りいただけたら幸いです。



※この情報紙は、(公財)ふくい女性財団からの助成を受けています。